

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

鉄欠乏のうつ病患者への鉄補充の有効性

2. 研究の対象患者

2008年10月から2018年3月までの期間に、神経精神科初診でうつ病(DSM-5準拠)と診断された患者さん

3. 研究の対象期間

2008年10月～2018年6月

4. 研究の概要

2008年度国民健康栄養調査によると、鉄不足(血清フェリチン 25 ng/ml未満)は全女性の26%、なかでも20-49歳女性では60%に及ぶ。栄養学の領域では、鉄欠乏性貧血はもとより貧血のない鉄欠乏においても、多様な精神症状が生じることが知られている。

精神科初診患者の相当数が、鉄不足に由来する精神症状を呈すると推定されるが、臨床現場では十分な鉄代謝評価が行われていない現状を踏まえ、鉄剤補充と精神症状との関連を調査する。

5. 研究実施予定期間

2018年6月8日～2019年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕： 生年月日、年齢、性別、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、診断名
有害事象

〔血液学的検査〕： 血清Hb

〔血液生化学的検査〕： 血清ferritin

〔心理検査〕： Clinical Global Impressions-severity Illness Scale (CGI-S)
ハミルトンうつ病評価尺度 (HDRS17)、うつ病自己評価尺度 (CES-D)

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者：神経精神科 今村 幸嗣

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)